

主題：
新約正典の中のすばらしいキリスト

メッセージ 9

わたしたちの夫であるキリストに結合される

聖書：ローマ7:2-6, 6:6前半, IIコリント11:2

- I. キリストは新しい夫です——ローマ7:2-6, 6:6前半：
- A. 再生された存在である信者たちは、男も女もそれぞれ、キリストを自分の夫として持ち、また彼らはキリストの妻の一部分です。
 - B. 真のクリスチャンはすべてキリストを自分の夫として持っていますが、多くの人たちは彼らの夫であるキリストを知りません——7:4。
- II. わたしたちの古い人である古い夫は十字架につけられました——6:6前半, 7:2-3：
- A. ローマ第7章2節から4節前半は二人の夫を示しています：
 - 1. 最初の夫である古い夫は、第6章6節前半に述べられている古い人であり、十字架につけられました——7:2-3。
 - 2. 第二の夫である新しい夫は、4節に述べられているキリストです。
 - B. 古い夫であるわたしたちの古い人はキリストと共に十字架につけられたので、わたしたちは律法から解放されて、新しい夫であるキリスト、永遠に生きている方に結合されます。
 - C. 信者として、わたしたちには二つの立場があります：
 - 1. 第一は、墮落した古い人、すなわち、本来、神に依存する妻の地位を捨てて、神から独立する夫また、かしら (head) という傲慢な地位を取った者としての、わたしたちの古い立場です——6:6前半。
 - 2. 第二は、再生された新しい人、すなわち、神にとっての真の妻という、わたしたちの本来の正しい地位へと回復された者としての、わたしたちの新しい立場です——イザヤ54:5, Iコリント11:3。
 - 3. わたしたちはもはや古い夫の立場を持っていません。なぜなら、わたしたちは十字架につけられたからです。
 - 4. わたしたちは今、正式の妻の新しい立場を持っているだけです。そのような立場にあって、わたしたちはキリストをわたしたちの夫とすべきであって、もはや古い人にしたがって生きて、古い人をわたしたちの夫とすべきではありません——ローマ7:2-4。
 - D. 律法は古い人である古い夫を対象として、古い人に与えられたので、古い人の死もまたキリストの体を通して、わたしたちを律法に対して死なせたのです——4節前半。

Ⅲ. 「わたしたちの古い人がキリストの体を通して十字架につけられたのは、わたしたちがもう一人の夫である、死人の中から復活させられたキリストと結婚するためでした——4節後半：

- A. この結合が示しているのは、妻としてのわたしたちの新しい立場において、わたしたちはパーソン、名、命、存在において、復活のキリストとの有機的な結合を持っているということです——Ⅱコリント11:2。
- B. キリストがわたしたちの夫であるので、わたしたちは彼に依存し、彼をわたしたちのかしらとしなければなりません——エペソ5:23：
1. キリストをわたしたちのかしらするとは、わたしたちであるもの、わたしたちが持っているもの、わたしたちが行なうことをすべて終結させて、すべてのことで彼に信頼することです。
 2. キリストをわたしたちのかしらとするとは、わたしたちがキリストの中へと信じ込むことも意味します。
 3. わたしたちはもはや自分自身によって生きるべきでなく、キリストによって生きるべきです。わたしたちは、わたしたちの代わりにキリストに生きていただくなければなりません——ヨハネ14:19. ガラテヤ2:20。
 4. わたしたちはもはや夫ではありません。わたしたちは古い人として十字架につけられました。今や、キリストがわたしたちの夫です——ローマ6:6前半. 7:2-4。
- C. キリストはわたしたちのかしらであるだけではありません。彼はまたわたしたちのパーソンであり、わたしたちの命でもあります——コロサイ3:4。
- D. 人が三一の神の中へと信じ込み、バプテスマされる時、彼はもう一人のパーソンと関係を持つようになります。すなわち、彼はもう一人のパーソンであるキリストと結婚するのです——マタイ28:19。

Ⅳ. 妻として、わたしたちは神に対して実を結びます——ローマ6:22. 7:4：

- A. わたしたちは復活の中において、神に生きる時、神に対して実を結びます。
- B. 再生された人、妻として、わたしたちは神に対して実を結びます。これは、わたしたちが行なうすべてのことは神と関係があることを意味します。
- C. ここで、わたしたちは死と神との鮮明な対比を持ちます。
- D. 「神に対して実を結ぶ」という表現が意味するのは、神が出て来ること、神が実として生み出されることです：
1. こういうわけで、わたしたちであるすべて、わたしたちが行なうすべては、生ける神でなければなりません。
 2. わたしたちは神の満ちあふれとして神を生み出さなければなりません。このようにして、わたしたちは実として生ける神を持ち、神に対して実を結びます。

Ⅴ. わたしたちが縛られていた律法に対して死んだのは、それから解放されるためです。わたしたちは妻として、また新しい人として、もはや律法の下にはいません——6節。

Ⅵ. 妻として、わたしたちはまた文字の古さの中ではなく霊の新しさの中で主に仕えるべきです——6節：

- A. 第6章4節で、わたしたちは生活のために命の新しさを持ちます。また第7章6節では、奉仕のために霊の新しさを持ちます：

1. 命の新しさは、わたしたちがキリストの復活と一体化されることから生まれ、わたしたちの日常生活における歩みのためです——8:4。
 2. 霊の新しさは、わたしたちが律法から解放されて、復活したキリストに結合されることから生まれ、わたしたちが神に仕えるためです——ガラテヤ2:19。
 3. 霊の新しさも命の新しさも、古い人が十字架につけられた結果です——ローマ6:6前半。
- B. 命の新しさも霊の新しさも、その霊と関係があります——4節. 7:6 :
1. 命の新しさは復活の中のキリストご自身、すなわち、命を与える霊と関係があります—— I コリント15:45後半。
 2. 「霊の新しさ」の霊とは、わたしたちの再生された霊を指します。その中に、その霊である主が住んでいます—— II テモテ4:22前半 :
 - a. 神がわたしたちの霊を新しくしたので、わたしたちは霊の新しさの中で仕えることができます。
 - b. わたしたちの再生された霊と関係あるすべてのものは、新しいです——ローマ7:6。
 - c. わたしたちの再生された霊は新しさの源です。なぜなら、そこには主、神の命、聖霊がいるからです—— II テモテ4:22前半. I コリント6:17. ガラテヤ6:18。
 - d. わたしたちの再生された霊の中のすべてのものは、新しいです。わたしたちの再生された霊の中には、新しさ以外に何もありません—— II コリント5:17. 啓21:5前半。
- C. わたしたちが認識する必要があるのは、新しい人であるわたしたちが、古い人の律法から解放されて、わたしたちの新しい夫である復活したキリストと結婚したこと、そして、それはわたしたちが神に対して実を結び、また霊の新しさの中で主に仕えるためであるということです——ローマ7:4, 6。